

資料館協議会 会議録

日 時 平成23年12月14日(水)

午後2時から午後3時35分

場 所 野沢会館 102会議室

委員出席人数 出席7名
欠席1名

○ 委嘱書の交付

1 開会

2 教育長あいさつ

3 自己紹介

4 会長・会長代理の選出について

会長は委員の互選により、会長代理は会長の指名により決定。

●会長 小林 浜治郎 委員

●会長代理 小林 恵次郎 委員

5 会長あいさつ

6 協議 (事務局説明、質疑、意見等要約)

(1) 平成23年度事業計画と報告

① 旧中込学校の保存管理について

事務局 今年度、旧中込学校のベランダ部分の改修と、管理棟のトイレの改修を行う。工事期間中は観覧者にご迷惑をおかけすることになるので、広報誌・ホームページ等で周知していきたい。

旧中込学校内の展示物の防虫処理のため、12月2日に旧中込学校展示ケース内に防虫剤を入れた。今後、資料の防虫処理を徹底して行い、展示物の保存を図っていきたい。

また、旧中込学校内にある不用品の撤去と、管理棟内にある機関車関係の制御盤を資料館内に移動したいと考えている。今後、管内の効果的な展示方法について、委員の皆さんにご意見を伺ってきたい。

質疑なし

② 入館者の状況について

事務局 11月30日現在の入館者の状況は、今年度は昨年度に比べ558名の増加となっている。これは、10月2日に実施した「開校日記念事業」により、606名の入館者があったことによる増加である。入館料は、現段階で昨年度より1,240円の増収。ほぼ昨年度並みとなっている。

これから入館者の減る1月から3月にかけての入館者数の増員が課題と思われる。

委員 市内小中学校で、旧中込学校の見学に来ていない学校もある。

市内の文化財を知る機会、また地域の歴史学習にもなるので、見学について学校に働きかけたほうがよい。

事務局 各小中学校へ働きかけていきたい。

委員 旧中込学校のPRについて、観光ルートに取り入れてもらったらどうか。

事務局 観光課等、関係各課との連携を図って検討していきたい。

委員 旧中込学校の紹介・案内として、館内にビデオを流すなど、映像による紹介が行えないか。

事務局 検討していきたい。

③ 旧中込学校開校日記念事業について

事務局 今年度初めての事業として、10月2日「開校日記念事業」を実施した。今年度、準備期間が取れない中で本事業を行うにあたり、保存会の皆様には全面的なご協力をいただき、大変有難かった。

来館者は606名、その内、87.8%、533名が佐久市内の方で、地元の方に地域の文化財に親しんでいただくという主旨が達成できたかと思う。同時に行ったアンケートには、北側の壁の傷みについてのご心配のご意見が最も多かった。また、中に入れて良かった、太鼓楼に登れて感動したという意見も多かった。

来年度についても実施をしていきたいと考えているが、広報・ホームページへの掲載を行うなどのPRを考えている。早めの準備を行う

ためにも実施時期について、委員の皆様にご意見を伺いたい。

委員 今回の開校日記念事業を行うに当たり、どのような周知を行ったか。

事務局 中込地区にチラシの全戸配布、市内小中学校への周知、ホームページへの掲載を行った。また、報道機関に通知したところ、信濃毎日新聞には実施日前日に新聞に掲載してもらった。このことにより、県内の方には良い周知となった。

来年度は早めの決定を行い、「FM佐久平」での周知、「広報佐久」への掲載等も行いたい。

委員 集客のためには、イベントの中身の工夫、広報の充実が必須である。内容についての検討をしてほしい。

委員 開催時期については、この頃は他のイベント等重なるので実施はこの時期が良い。

④ 長野銀行からの寄付について

事務局 長野銀行より、「旧中込学校の維持、管理のために」ということで20万円の寄付をいただいた。今後の対応については、来館者への説明やイベントの際に利用できる備品を購入し、施設の充実を図っていくことを計画している。

質疑なし

(2) 平成24年度資料館展示計画について

事務局 松本市の旧開智学校と同様に、関連商品の紹介または販売について検討し、施設の誘客に結び付けることを検討。公平性及び取扱いの安全性を考慮して、商品の選定や取扱い方法について公的団体等と協議のうえ、条例等に抵触しない範囲で試行していきたい。

今後、施設の充実や事業の充実、展示の変更等については、緊急または軽微なものを除き、資料館協議会委員に諮り検討していくことをご了承願いたい。

●現在対応または検討中の案件

- ・展示ケースについては、安全性を考慮し順次アクリル製のものに更新中である。

- ・展示物に対する説明版の充実を図り、来館者の滞留時間を延ばし満足度を上げていく工夫をしていきたい。施設にマッチした内容の展示と、定期的な展示替え等への対応を検討している。

委員 滞留時間が増えるように、展示について定期的な変更、魅力ある内容等の工夫がほしい。
専属の学芸員が欲しい。

事務局 資料館協議会委員の皆さんに、ぜひ旧中込学校をご覧いただき、展示物等のアドバイスをいただくようお願いしたい。

閉 会

午後 3 時 3 5 分終了